

慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ、国連大学共催シンポジウム

「SDGs とその先のサステナブルな社会へ向けて：
グローバルなデジタル社会はどのように変革を加速するのか？」

日時：2025 年 1 月 9 日（木）15:30 – 17:30（終了後 18:00-レセプション）

会場：国連大学本部ウ・タント国際会議場

言語：日本語と英語（同時通訳あり）

共催：国連大学、慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ

協力：国際交流基金日米グローバル・パートナーシップ強化助成事業、Sustainable Development Solutions Networks (SDSN) ジャパン

後援：外務省、環境省

参加無料、事前登録が必要（参加登録はこちらからお願いします <https://forms.gle/RfHGCM1TFAtSKapE6>）

慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボと国際連合大学は、2025 年 1 月 9 日に「SDGs とその先のサステナブルな社会へ向けて：グローバルなデジタル社会はどのように変革を加速するのか？」と題したシンポジウムを開催します。このシンポジウムでは、デジタル技術や AI が昨今の私たちの世界を劇的に変革させている中、SDGs の達成を通じた持続可能な開発の実現へ向け、デジタル技術や AI の発展がもたらす新たな可能性や、その実現へ向けたガバナンスやパートナーシップなどについて幅広く議論します。

2024 年 9 月に開催された国連未来サミット。「未来のための協定(Pact for the Future)」とともにその成果物として、「グローバル・デジタル・コンパクト(Global Digital Compact)」が採択されました。グローバル・デジタル・コンパクトはデジタル協力と人工知能(AI)ガバナンスに関する初めての包括的な合意文書です。

グローバル・デジタル・コンパクトは、「すべての人々にとって包摂的で、開かれ、持続可能で、公正かつ安全・安心できるデジタルの未来」を築くことをその達成目標とし、実現に向けて、5 つの目標や 13 の原則、そして目標別のコミットメントやアクションをまとめています。一つ目の目標として「すべてのデジタル格差を解消し、SDGs 全体の進捗を加速させる」ことを挙げている他、それぞれのコミットメントやアクションに対して関連する SDGs の目標を紐づけるなど、SDGs の達成へ向けたデジタルの利活用の方策が軸となった合意です。

プログラム

15:30-15:45 開会挨拶 蟹江憲史、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授

15:45-16:15 基調講演 チリツイ・マルワラ、国連大学学長、国連事務次長

16:15-17:15 座談会「SDGs とその先のサステナブルな社会へ向けて：グローバルなデジタル社会はどのように変革を加速するのか」

モデレーター： 国谷裕子氏、ジャーナリスト、慶應義塾大学特別招聘教授

スピーカー： 村井純教授、慶應義塾大学教授

井田充彦氏、日本マイクロソフト株式会社政策渉外ディレクター

蟹江憲史

17:15-17:30 閉会挨拶 中村和彦大使、外務省地球規模課題審議官

